



発行： 朝陽地区コミュニティ協議会  
薩摩川内市入来町浦之名12508番地  
朝陽地区コミュニティ協議会会長 中木場 修

電話 0996-44-3225  
朝陽地区コミュニティ主事 村岡 正章  
朝陽地区コミュニティ協議会職員 木場 吉彦

## 第10回あさひ夏まつい7月25日(土)

台風の接近が心配されましたが、無事開催されました。準備には今年度担当の（平木場・舟越・原・あさひ）自治会の皆さん及び地域づくり部会の皆さんが朝8時から作業開始でした。準備も順調に進み、石橋さん西さんの司会で進行、ビンゴゲーム、ラムネ早飲み競争と進み市役所職員（役所之衆）の皆さんによるアップテンポのはんや踊り、ビール早飲み競争、中木場 修コミュニティ協議会長の挨拶、橘 麻衣子ショー、日本舞踊、盆踊りへと進み、祭りは最高潮、そして毎年恒例のプライベート花火を含めた花火大会となりました。最後は成枝 親久実行委員長の挨拶の後、空くじなしの抽選会が会場のあちこちで、歓声やため息があり、楽しい夏祭りは終了しました。作業に携わって戴いた皆さん大変ご苦労様でした。





## 合同サロン開催7月29日(水)

原・龍ヶ野自治会の合同サロンがコミセンで開催されました。高齢になると食事の時に、食べ物が肺に入ったり、むせたりするので、よく嚙むこと。右で10回、左で10回、左右で10回よく嚙んで食べるゴックン体操。歌を歌いながら体操をする。等の指導を受けました。



## コミセン美化清掃8月2日(日)



8月の担当は、平木場・舟越・原・あさひ自治会の皆さんが、朝7時からの作業に約40名参加されました。花壇・ゲートボール場及び周囲の草取り・草払いできれいになりました。サルビア・メランポジューム等の花も暑さに負けないで、訪れる皆さんを楽しませています。四自治会の皆さんご苦労様でした。

昨年は中止になった『滝遊び』が薩摩川内市景観重要資産である『朝陽轟滝』でありました。児童と幼児25名と、保護者等30名が参加し、子供たちは泳いだり保護者手作りの「いかだ」で楽しく遊び、滝壺近くの岩から元気よく飛び込んでいました。お昼には保護者のお母さん方が作られた、おにぎりとうどんを美味しく戴き、最後に6年生の感想とお礼の言葉で締めくくられました。夏休みの良き思い出になることでしょう。

## 滝遊び8月2日(日)







## 子ども料理教室8月6日(木)

宮園 典子さん、宮里 トミ子さんの指導で26名が参加しました。料理はカレーとスパゲティサラダで、男の子も女の子も、みんな真剣に指導を受けながら、楽しく調理していました。お昼には全員でおいしく戴き『ごちそう様でした』



## 第2回 地域づくり部会 8月11日(火)

午後7時30分から開催され、第10回あさひ夏まつりの反省と平成27年度朝陽地区総合防災訓練について協議されました。その他 ①入来夏祭り ②第30回国民文化祭・かごしま2015 ③入来地域合同文化祭についても協議がありました。

## 普通救命講習会8月16日(日)



午前9時から25名の参加で開催されました。4班に分かれてビデオによる研修と消防署職員の指導の下、3時間の講習でした。

AEDを使用した訓練では①安全な場所で②早く119番通報する③胸骨圧迫を1分間に100回、人工呼吸2回のセットを繰り返すこと。一刻も早い対応が尊い命が救われます。

